

新型コロナウイルス感染症対策シフトについて

1. シフト制について

- (ア) 部長以外の医師を A・B の 2 チーム制として交替で登院・待機とします。
- (イ) 基本は A チームが火・水・金、B チームが月・木です。
- (ウ) 基本は外来 2-3 診察室と治療室対応の運用です。
- (エ) 感染者判明など経過により当初予定が変わることもある点に留意下さい。
- (オ) 待機チームへ電話等で相談も可能です。医師内では連絡先を共有しています。院内の負担増加が懸念される場合や、待機医師でないと判断できない場合など、適宜相談する様にして下さい。
- (カ) 技師については治療室で極力担当者を固定(当直明け等を除く)する体制としています。看護師も原則上記チーム別に対応となっています。南館は接触機会低減の視点から On Call 対応です。

2. 予約枠について

- (ア) 枠数制限や削除は行っていません。
- (イ) 初診については、3 日前 (3 営業日前) の 17:00 を予約枠の取得締め切りとしています。
- (ウ) 治療中診察など科内のみで運用する枠も変更はありません。

3. 初診や治療計画について

- (ア) 通常よりもプラン確定に時間を要することを前提に治療開始の設定には余裕を持つ様にして下さい。また他の医師が計画等を行う可能性も想定し、一般的な方針を心がけて下さい。
- (イ) 「未計画」の棚を一番下に設置しました。他の医師に計画を依頼したい、確認が必要、などの際に入れて下さい。併せメーリングリストなどで周知下さい。周知がなくとも「未計画」の棚や、他の医師の棚に忘れられている計画がないか留意下さい。

4. 治療中診察について

- (ア) 緊急事態であり適宜代診となり得ることを伝えて下さい。
- (イ) 外来放射線照射診療料の問題もあり、定期診察の曜日は従来通りとしています。診察医が変わることもあります。適宜状況説明して下さい。再診料でつないでスイッチすることも可能ですが、今後の経過により当初予定の診察医とならない可能性も十分にあるため、基本的にすすめません。
- (ウ) 入院中の方は適宜ずらして構いません。
- (エ) 診察相手のマスク着用有無につき記録しておいて下さい (大半の方はされている様ですが)。

5. 外来 follow や予約変更について

- (ア) 代診に関する事前案内(代診となったことを電話連絡して了承を得る)は不要としています(今後もさらに変わり得るため)。当日に適宜説明等をお願いします。
- (イ) 電話による予約変更についても従前同様です。

新型コロナウイルス感染症対策シフトについて

6. カンファレンスについて

登院日の医師が基本的に対応下さい。予約枠取得についてや、急を要さないケースでは治療開始を **pending** している旨なども適宜アナウンス下さい。診療録では記載が難しい(ニュアンスが伝わりづらい・診療録上では表現困難など) ケースについては他のチーム宛に別途電話やメール等で連絡下さい。